

市報

うんなん

7

2018
No.164



雲南市加茂 B&G 海洋センター 7/9 リニューアルオープン

加茂B & G海洋センター水泳指導員 おおぬき けん 大貫 健 (表紙)

- 2ページ 市政懇談会特集
- 8ページ うんなん日和
- 12ページ 雲南病院だより
- 16ページ わが家のHOPE
- 19ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



かもめ保育園の笹巻づくり体験 (6月15日)

平成30年度市政懇談会を開催します

地域課題の解決に向け、雲南市が取り組んでいる施策やその成果について、市民の皆さんに直接市長が説明し、意見を伺う市政懇談会を市内6会場で開催します。
当日は、「人口の社会増」を目標に取り組んできた地方創生の取り組み成果や今年度力を注ぐ施策などについて説明するとともに、会場ごとにテーマを設けて意見交換を行います。
課題解決のため、たくさんの皆さんと意見交換ができるよう、多くの皆さんの参加をお願いします。

共通テーマ

地方創生の取り組みと5つの政策ごとの主な取り組みについて

人口の社会動態

島根県人口移動調査の推計では、平成29年の雲南市の社会動態は338人の社会減であり、平成28年よりも174人社会減が拡大しています。世代別では20代、理由別では就職によるものが最も多く、県内では松江市・出雲市への社会減が引き続き大きくなっています。

また、県外に対して平成28年は2人の社会増でしたが、平成29年は105人の社会減となっており、都市圏企業の活発な採用活動などが要因と考えられます。雲南市の掲げる社会動態の目標値には届いていないものの、地方創生の取り組みにより、下記の成果の達成状況のとおり、一定の成果も出ています。

雲南市人口の社会動態

		(単位:人)		
		平成27年	平成28年	平成29年
目標値		△152	△97	△43
実績値		△92	△164	△338
県外	転入	391	425	320
	転出	430	423	425
	増減	△39	2	△105
松江市・出雲市	転入	405	359	282
	転出	495	522	513
	増減	△90	△163	△231

成果指標の達成状況(平成29年度)

成果指標	H29達成状況 (上:目標・下:実績)
地域や社会を良くするために何をすべきか考えたことがある中学3年生の割合	39.5% 73.3%
起業創業件数(事業拡大含む)【累計】	30件 38件
起業創業・事業承継に伴う雇用創出人数【累計】	36人 60人
課題解決ビジネスの創出数・従事者数(事業主含む)【累計】	6件・15人 11件・35人
地域課題解決を志すUターン者または市外在住者の人数	35人 37人
子育てしやすい環境だと(行政サービスの視点から)感じる保護者の割合	64.0% 79.2%

地方創生の取り組み

雲南市では人口の社会増をめざし、子育て環境の整備、雇用や住宅施策などの「定住基盤の整備」と、地域の課題解決に取り組む「人材の育成・確保」に積極的に取り組んでいます。

平成29年度の主な取り組み成果

平成30年度の主な新規・拡充事業

〇「定住基盤の整備」の主な事業

①子育て分野
保育所保育士確保対策事業【新規】
年間を通じての待機児童ゼロの実現に向け、年度途中での新たな児童受け入れを確保するために年度当初から保育士の配置を行う保育所(園)に対して、新たに助成を行います。

小規模幼稚園の預かり保育【新規】
小規模な幼稚園である佐世、寺領、西日登および鍋山の4幼稚園で、新たに預かりサービスを始めました。

病児・病後児保育事業【新規】
雲南市立病院付近に新たに整備した施設で家庭での保育が困難な病児・病後児の保育を始めました。

②仕事分野

人材確保支援事業【新規】
人材不足業種の事業者が、新たに市外からのUターン者を正社員として雇用するため支給する入社支度金に対して、新たに助成を行います。

企業立地促進対策助成制度【拡充】
企業誘致や地場産業の設備・雇用等を促進するための助成を県下トップクラスに拡充します。

③住まい分野

三世帯同居促進支援事業【新規】
人口減少や高齢化率が高い都市計画区域外において、まちづくりの担い手確保を図るため、三世帯同居を行う住宅改修に対して、新たに助成を行います。

雲南市土地開発公社分譲地購入奨励事業【新規】
雲南市土地開発公社の分譲地を購入したUターン者を斡旋した市内の不動産事業者に対して、新たに報奨金を交付します。

④移住定住分野

空き家改修事業補助金【継続】
Uターン者の住居とする空き家の改修に対して、改修費用の2分の1、上限50万円を助成します。さらに、子育て世帯(世代)は100万円まで助成します。

空き家片づけ事業補助金【継続】

空き家の所有者等が居住に必要な部分の片付けを行う際に、その費用の2分の1、上限5万円を助成します。

定住支援員配置事業【継続】

移住定住のための情報発信や相談窓口として新たに都市圏の人材を定住支援スタッフとして配置するとともに、地域自主組織と連携した定住促進を図ります。

〇「人材の育成・確保」の主な事業

スペシャルチャレンジ事業補助金

(ジュニア・ユース・ホープ) **【新規】**

次世代のまちづくりのリーダー人材の育成・確保を図るため、チャレンジ精神にあふれる中高生(ジュニア)・大学生(ユース)の学びと成長につながる国内・海外の研修・留学等や、課題解決に資する若者(ホープ)



コミュニティキャンパス

推進事業【拡充】

意欲ある大学生に学びと成長が得られるフィールドワークを提供するとともに、Uターンにつながる市内企業インターンシッププログラムを本格的に実施します。



起業型地域おこし協力隊配置事業【新規】

Uターン人材の確保と地域産業の伸展を図るため、地域資源を活用した課題解決に資する起業を志向する都市圏の若者を誘致します。

教育魅力化推進事業【拡充】

雲南市教育魅力化推進会議の提言を踏まえ、多様な学び合いとチャレンジの連鎖につながる人材育成・交流拠点として、市内3高校の寮機能も有した「(仮称)チャレンジハウス」整備の検討に着手します。

また、市内県立高校への教育魅力化コーディネーターの配置、通学環境支援の一環として、寮・下宿費用に対する助成を行うなど魅力ある教育環境の創出に向け取り組めます。

小学校英語教育推進事業【拡充】

小学校の学習指導要領の改訂に対応するため、英語教育専任の担当職員を配置するなど、小学校3年生からの英語教育の一層の推進を図ります。

キミのWiiU応援事業【新規】

中高生の「幸運南塾事業で育まれた「したい(WiiU)」の実現やグローバルリーダーの育成に向け、プラチナ未来人財育成塾やマイプロジェクトアワードの研修等に中高生を派遣します。

市政懇談会の日程

開催町	会場	開催日時
大東町	大東地域交流センター	7月24日(火)19時~21時
掛合町	掛合交流センター	7月26日(木)19時~21時
吉田町	吉田健康福祉センター	7月30日(月)19時~21時
加茂町	加茂文化ホール ラメール	8月 2日(木)19時~21時
木次町	木次経済文化会館 チェリヴァホール	8月 7日(火)19時~21時
三刀屋町	三刀屋交流センター	8月 9日(木)19時~21時

※どこの会場へ参加されても構いません。

市政懇談会で説明する内容については、雲南夢ネットの番組で、7月16日(月)、20日(金)、8月1日(水)に放送し、事前に皆さんに内容をお知らせしますので、ぜひご覧ください。また、子育て世代の皆さんにも安心して参加してもらえるよう各会場に臨時の託児所を開設、手話通訳も準備します。

なお、お手数をお掛けしますが託児所を利用される場合は、開催日の3日前までに開催町の総合センター自治振興課へ申し込みください。

取り組みを進めていく上での主な検討課題

(1) 教育魅力化の推進

- ① 教育魅力化の一層の推進
- ② 市外、県外からの生徒受入れ機能も備えた（仮称）チャレンジハウス整備の検討

(2) 子育て支援の強化

- ① 多様な保育サービスの充実に向けた検討（保育時間の延長・一時保育など）
- ② 放課後児童クラブの未整備校区の解消
- ③ 住宅および団地造成の整備計画・推進方策の具
体化

(3) 住まい施策の強化

- ① 子育て世帯向けの支援制度の検討
- ② 多世代同居の推進を図るための施策検討（既存事業の活用促進を含む）

(4) 就労環境の充実

- ① 神原企業団地拡張に向けた検討
- ② 雇用確保に向けた検討

(5) 地域と行政の協働の推進

- ① 地域と行政のあり方に関する検討

(6) 民間ノウハウ・外部人材の導入

- ① プロフェッショナル人材の登用
- ② 地域おこし協力隊制度の積極的活用

(7) 事業等の効果的な外部委託の検討

これらの検討課題を含め、皆さんからの意見提案をいただきたいと考えています。

5つの政策ごとの主な取り組み

○みんなで築くまちへ協働・行政経営

地域自主組織が結成されて10年以上が経過する中でさまざまな課題等も生じてきており、この解決に向け検討を行うため、地域と行政とともに今後のあり方を考えるプロジェクトチームを約30人で結成し、6月12日に第1回の会合を開催しました。10月までのとりまとめに向け、検討状況を逐次お知らせし、さまざまな立場で活躍いただく方々の意見も反映していきます。

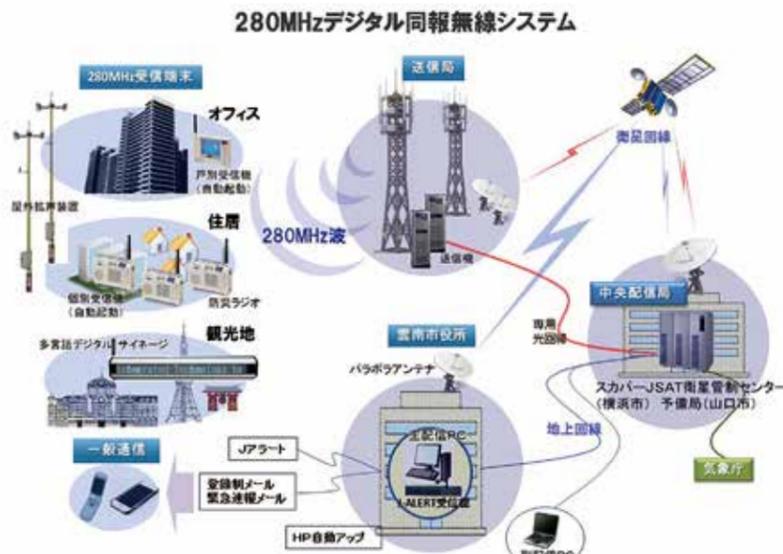


▲地域と行政のあり方合同検討プロジェクトチーム会議

○安全・安心で快適なまちへ定住環境

防災無線システムの導入

現在、災害時における情報伝達手段として、音声告知放送、文字放送、安全安心メール、緊急速報（エリア）メール、電話連絡、広報車の活用や報道機関へ依頼による情報発信を行っています。



さらに、災害時における停電や断線も想定して無線による情報伝達手段を確保し、情報伝達手段の多様化を図ることを目的に「280メガヘルツデジタル同報無線システム」を2020年度に整備する予定です。今後、実施設計を行い、システムの整備および運用方法を決定していきます。

○支えあい健やかに暮らせるまち

▲保健・医療・福祉

地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

住み慣れた地域で誰もが自分らしい暮らしを安心して続けていくことができるよう、医療・介護分野の関係機関や地域住民の皆さんと連携した取り組みを推進しているところです。こうした中、社会福祉協議会等と一層の連携を図り、地域自主組織の協力をいただきながら、日常生活における多様な支援体制の充実・強化や高齢者の社会参加の促進を一体的に図ることを目的に、今年度から新たに生活支援コーディネーターを配置しました。

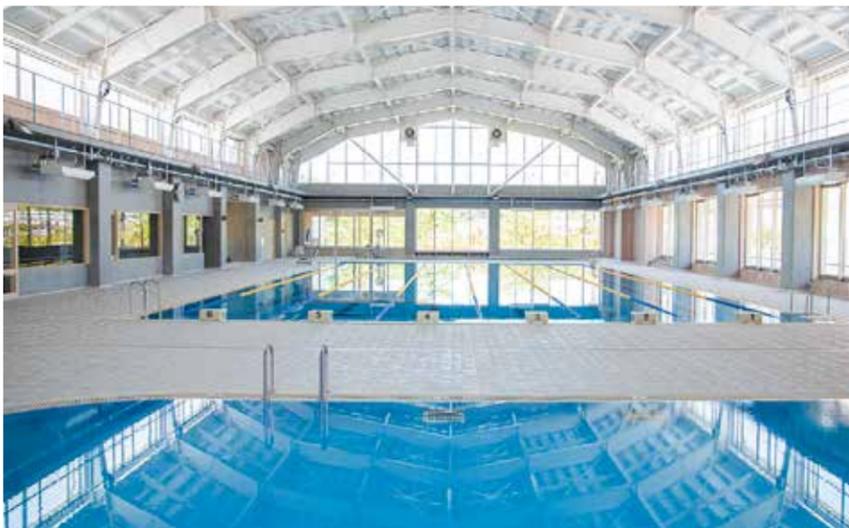


▲集いの場「孤食防止と栄養改善に効果のある会食の様子」

○ふるさとを学び育つまちへ教育・文化

健康づくり拠点整備事業

市の健康づくり拠点施設として加茂B&G海洋センターの改修工事を進めてきましたが、この度7月8日に竣工式を行い、翌日9日から一般利用を開始します。子どもから高齢者、障がいのある方誰もが体力や志向に応じ、体力づくり・健康づくりに取り組める拠点施設として安心して利用いただけるよう、身体教育医学研究所さんなどの連携による健康増進や介護予防に資する効果的なプログラムに加え、幼少期から運動習慣の定着化をめざす取り組みを進めます。



▲改修工事後のプール

○挑戦し活力を産みだすまちへ産業

中心市街地活性化事業

ビジネスホテルの整備については、株式会社共立メンテナンスが三刀屋町の国道54号沿線に、客室105室、6階建てのホテルで2020年中のオープンをめざす計画を示されました。重要な事業の一つであり、中心市街地活性化事業の進捗に大きな弾みがつくものです。

さらに、来年3月の完成をめざしている（仮称）SAKURAマルシェ整備事業については、積極的に支援を行い、市街地整備もマルシェの整備に合わせて早期に完成できるように取り組みます。



▲雲南市の中心市街地

食の発信推進事業

本事業は、農業振興、食関連産業の振興および交流人口の拡大をめざし、道の駅「さくらの里きすき」隣接地に拠点施設を整備し、地元農産物を中心とする販売事業や食品加工等に取り組みます。

今後、事業の取り組み・運営等について民間事業者からの提案を募集し、選定委員会を経て、7月下旬には運営事業者を選定することとしています。その後、運営事業者からの意見も取り入れ、施設設計等を確定し、3年後の完成をめざし事業を推進します。

大東会場 テーマ

雲南市立病院新本館棟の
診療機能と各種事業について

雲南市立病院は、本年3月22日に新本館棟がリニューアルオープンしました。そこで、新しくなった新本館で更新したCT・MRIなどの高度医療機器や、患者さんに快適な療養環境を提供することを一番の目的に整備した療養室（病室）および、出産に係る環境を整えた各種施設などについて紹介するとともに、2019年9月のグランドオープンまでの工事工程について説明します。

また、雲南市立病院の救急医療や医師確保の状況などの診療体制に係ることや、重点施策として取り組んでいる医療職育成事業、医療出前講座、地域住民との連携事業（病院ボランティア等の活動等）などの活動を紹介し、新本館棟の機能や診療体制、各種活動などについて意見交換を行います。



▲新本館棟の外観

加茂会場 テーマ

加茂B&G海洋センターの
活用促進について

雲南市は、平成27年12月に「雲南市健康づくり拠点整備基本計画」を策定し、市民の皆さん誰もが体力や志向、年齢に応じた体力づくりや健康づくりに取り組める拠点施設として、加茂B&G海洋センターを雲南市の「健康づくり拠点施設」として整備を進めてまいりました。

この度、プールの温水化等（25メートルプール6レーン、歩行用プール、リラクゼーションプール、幼児用プール、トレーニングルームなどの整備）の改修工事が完了し、7月8日の竣工式後、7月9日からオープンすることになりました。

新しい海洋センターの施設、利用方法やプログラムを理解していただき、多くの皆さんに活用してもらえらるよう意見交換を行います。



▲加茂B&G海洋センターの外観

三刀屋会場 テーマ

永井隆記念館整備事業
および周辺整備について

昭和45年の建設から47年が経過し老朽化していた永井隆記念館は31年度現地で建て替えのため先日5月27日をもって一時閉館としました。平成29年度に行いました永井隆記念館建設基本設計の内容および今後のスケジュールについて市民の皆さんへ説明し意見交換を行います。



▲永井隆記念館の完成予想図

木次会場 テーマ

地域防災について

～自主防災組織の取り組みと市との連携～

災害発生時には、まずは「自分の身は自分で守る」（自助）を基本とし、日頃から家庭での防災対策についての取り組みを行っていただくようお願いしているところです。

吉田会場 テーマ

むこと（共助）が重要となります。この共助を担うのが『自主防災組織』となります。共助は地域の防災力とも言え、行政の活動（公助）が



▲出前講座の様子

制限された場合に共助の活動が重要となるとともに、平時からの取り組みにより被害の軽減にもつながります。市内でも地域自主組織や自治会等が核となり、自主防

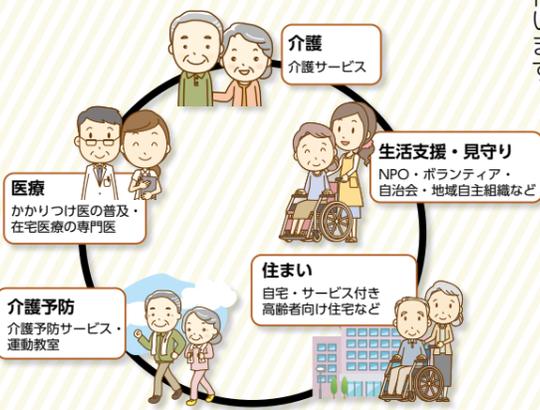
掛合会場 テーマ

地域医療について

「いつまでも健康で自立した生活をおくりたい」、「医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らしたい」。このように、自分らしく安心して生活を続けていけるような社会の仕組みが「地域包括ケアシステム」です。

こうしたなか地域での生活を続けるためには、①住まい、②介護予防、③生活支援・見守り、④医療、⑤介護を行政、医療機関、福祉団体、NPO法人、住民などが協力して仕組みを作る必要があります。

今回は地域医療をテーマに、地域医療の現状や取り組みについて皆さんへ説明し、これからの地域医療のあり方について、意見交換を行います。



▲地域包括ケアシステムの姿



◀防災円卓会議（全体会）



▶町別ミニ円卓会議

災組織を立ち上げて、防災訓練などの取り組みを行なっていたところから、自主防災組織の活動の取り組みについて、防災円卓会議などを通じて、初動対応や安否確認・避難所運営等の課題が挙げられています。あわせて、活動を行うにあたり市（災害対策本部）との連携も課題とされています。

自主防災組織の取り組みや市との連携などの課題や対応について、皆さんと意見交換を行います。

5/25
金

県道上久野大東線金成工区竣工式

島根県が施工した一般県道上久野大東線金成工区(大東町金成地内)の竣工式が県道上久野大東線バイパス金成・上町間道路改良促進協議会(会長 矢壁敏弘さん)、県道上久野大東線改良促進協議会(会長 藤原英逸さん)の主催により開催されました。

既設の県道は幅員が狭いため、金成地区から上町地区までの区間800mをバイパス道路として平成24年度に事業着手し、このほど新たな県道が完成しました。



▲あいさつする矢壁会長

地元を代表して矢壁会長が「上久野大東線は地域住民の通行に非常に重要な道路であり、バイパス道路の完成により安全・安心に通行できるようになった。県、市および施工業者の尽力に感謝している」と謝辞を述べられました。

竣工式では松江城鉄砲隊による演武披露があり、バイパス道路の竣工に華を添えていました。



▲松江城鉄砲隊演武

うんなん日和



5/13
日

さくらおろち湖お花見レガッタ



第7回さくらおろち湖お花見レガッタがさくらおろち湖で斐伊川さくらボート協会(会長 佐藤敏晴さん)主催により行われ、雲南男子、雲南女子、一般男子、一般女子、ミックス、シニアの6部門に51クルー、約400人が参加しました。

参加者たちは降りしきる雨の中、舵手の指示のもと約400mの一直線に伸びたコースをゴールするまで漕ぎ続け、新緑の湖畔に水しぶきを上げながら熱い戦いを繰り広げました。



▲息を合わせオールを漕ぐ選手たち

5/27
日

いるま花田植え



いるま花田植え2018が、入間花田植え実行委員会(委員長 小豆澤政廣さん)の主催により掛合町入間の長栄寺前の水田で行われ、県内外から多くの写真愛好家や観客らが詰めかけました。

この花田植えは、途絶えていた伝統文化を次世代に伝え、地域活性化を図ろうと、平成14年から毎年開

催されています。

当日は、地元の中高生や県内の国際交流員など多くの方が参加し、入間交流センターから水田までパレードした後、はやしこたちが奏でる田植えばやしに合わせ、緋の着物に赤の腰巻を身につけた早乙女たち38人が一列に並び田植えを行いました。



▲田植えの様子



▲パレードの様子

5/13
日

さくらおろち湖ウォーク大会



第6回さくらおろち湖ウォーク大会がさくらおろち湖周辺で同実行委員会(会長 定立昭二さん)の主催により開催されました。

参加者は降りしきる雨の中、さくらおろち湖ポート施設をスタート。①さくらおろち湖一周+神楽伝承館ホースセラピー巡り(20.0km)②さくらおろち湖一周(12.5km)③さくらおろち湖半周(5.4km)のいずれかのコースを、家族、近所や職場の仲間とともに自然・景色を楽しみながらウォーキングし、快い汗を流しました。

大会は年々参加者が増え、今大会は約300人の参加がありました。参加した皆さんは全員無事にゴールし、用意された豚汁、おにぎりをおいしくいただきながら、地元特産品が当たる抽選会を楽しみ大いに盛り上がりました。



▲スタートの様子

5/30
水

チャレンジデー 2018

チャレンジデーは、運動やスポーツを15分以上継続した住民の参加率を競うものです。今年岡山県赤磐市との対戦となりました。

チャレンジデー2018の結果

	参加人数	参加率
雲南市	20,736人/39,179人	52.9%(前回は-9.3%)
赤磐市	27,540人/44,411人	62.0%(前回は+0.2%)

(平成30年2月の住民基本台帳人口による参加率)

上記結果のように赤磐市に勝利することはできませんでしたが、参加率が50%を超えましたので金メダルを受賞しました。

今後も「運動の習慣化による健康増進」と「なかまづくり」というチャレンジデーの理念がさらに広がり、市民の皆さんの生活が充実することをめざして取り組みたいと思います。来年も皆さんの参加をお待ちしています。



チャレンジマンも大活躍!



400mトラックを速水市長とウォーキング (大東ふれあい運動場)

大東町



からだであそぼう! ワクワク3B体操 (加茂子育て支援センター)

加茂町



カロリング体験 (新市交流センター)

木次町



ビーチバレーボール交歓会 (三刀屋文化体育館アスパル)

三刀屋町



高齢者スポーツ大会 (吉田勤労者体育センター)

吉田町



掛合町軽スポーツ大会 (掛合体育館)

掛合町

市長コラム

「スペシャルオリンピックスの取り組み」
幅広い皆様の理解と協力で、
社会参加を応援

「スペシャルオリンピックス」については3月号で書きましたが、今回はその続きです。スペシャルオリンピックス(以下SOと記します)とは、知的障がいのある人たちにスポーツ活動の場を提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ団体です。島根県ではバスケットボール、競泳、陸上競技、ボウリング、卓球、サッカーの6つのスポーツプログラムを雲南市、松江、出雲市、大田市で取り組んでいます。SOではこのスポーツ活動に参加する人たちを「アスリート」と呼び、現在、そのアスリートが70人、財政的に支援いただく会員が100人、活動を支えるボランティアが200人という状況です。そこで、こうしたそれぞれの人数をさらに多くする取り組みを進めようとしています。具体的には、SO日本と日本ライオンズクラブが昨年6月にサポーター契約を交わされたことから、島根県でも県下のライオンズクラブに対して、ライオンズクラブの会員の皆様にスペシャルオリンピックスの会員になっていただくようお願いをしつつあります。そして、今後、県内全域にSOへの参加が広がるように、幅広い県民の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと思います。そのスペシャルオリンピックスの「夏季世界大会アブダビ」が、来年(2019年)アブダビ(アラブ首長国連邦)で開催されます。それへの予選となる日本の国内大会である「夏季ナショナルゲーム愛知」が、今年9月に愛知県で開催予定であり、島根県からは9人の選手(アスリート)が参加します。参加選手の皆さんには、来年の世界大会をめざして頑張ってください。2月10日に熱田神宮で行われた国内大会の聖火の採火式に私も出席し、トーチランのため47都道府県に分火された火を持ち帰りました。島根県内でのトーチランは、8月25日(土)に雲南市、26日(日)に大田市、9月2日(日)には松江市で行われる予定です。それぞれ約150人の参加が見込まれていますが、こうした機会を通してSOへの理解が広がることを願っています。



▲スペシャルオリンピックス2018 愛知 島根県選手団結団式

5/27
日

初夏の森フェスタ@かみくの桃源郷



夢ツリーハウスのお披露目にあわせ、自然体験ができるイベント『初夏の森フェスタ』が、大東町のかみくの桃源郷で開催され、市内外から1,000人を超える来場者がありました。

久野地区振興協議会(会長 中西正義さん)とUNNAN 子育て応援会議が共催し、子どもも大人も一

緒に楽しめるワークショップや自然体験コーナー、雑貨やこだわりの食が集まったマルシェブースやライブなどを行いました。

イベントを楽しんだ後は、多くの親子連れが清流長谷川での水遊びやつりぼりを楽しむなど、初夏のかみくの桃源郷を丸一日満喫できるイベントとなりました。



▲ライブの様子



▲マルシェの様子

※この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施されたものです。

5/27
日

山王寺本郷棚田 「たんぼの学校～田植えコース～」



大東町山王寺の日本棚田百選に認定されている「山王寺本郷棚田」で、「たんぼの学校～田植えコース～」が開催されました。

たんぼの学校は、地域の活性化や棚田の保全を目的に、地元の山王寺本郷棚田実行委員会(委員長 高島幹雄さん)の主催により平成18年から毎年行われている活動で、今年で13回目を迎えます。

当日は市内外から多くの参加者を迎え、さわやかな夏空のもと古代米の黒米やコシヒカリの田植え、さつまいもの苗植えが行われました。

作業終了後は棚田舞(米)のカレーライスを食べ、田植えの終わった棚田の景色を見ながら参加者同士の交流を深めました。

秋には「稲刈りコース」、さつまいもの収穫を楽しめる「収穫祭コース」、「棚田祭り」が予定されています。

今後の予定

稲刈りコース	9月23日(日) 予定
棚田祭り・収穫祭コース	11月4日(日) 予定



▲田植えの様子



▲参加者集合写真

病院で働く 医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種
のスタッフが働いています。その多くは専門性の高いスキルや知
識が必要で、国が認める国家資格を有していなければいけない職
種がほとんどです。日進月歩の現代医療に携わる仕事であるため
に、常に専門知識を磨く努力をする必要があり、高度な専門技術
に加えて、コミュニケーションスキルや人間性なども求められま
す。また、一人の患者さんに複数の医療スタッフが連携して、治
療やケアを行う「チーム医療」にも取り組んでいます。

検査科の仕事について

Interview

～臨床検査技師・落合陽美（3年目）～



FILE:03

臨床検査技師という職業を選んだきっかけは？

もともと医療系の職業に就きたいと思っていま
した。高校生のとき検査のプロフェッショナルという新
聞記事を読み「臨床検査技師」という職業を知り、調
べていくうちに血液検査だけでなく幅広い検査を行う
ことが分かり興味を持ちました。また、雲南市立病院
での体験セミナーにも参加し、臨床検査技師という存
在を知っていたのがきっかけです。そして病院や大学
の見学に行くうちにますます検査技師になりたいと思
うようになり、大学へ入学しました。

雲南市立病院で働こうと思ったきっかけは？

小さい頃から地域の方々に見守られて育ってきま
した。そんな雲南市の病院で働くことで地域に恩返しを
したいと思ったことがきっかけです。
また、中学・高校生での医療現場体験のときの印象
もあり、ご縁を感じ働こうと思いました。

現在の仕事についてお聞かせください。 どんな仕事をしていますか？

主に血液や尿などを扱う検体検査をしています。外
来や病棟から提出された検体の検査を行い、現場に報
告しています。その他には心電図検査や聴力検査を行
っています。

雲南市立病院で働いてみての感想は？

検査科のスタッフはとても雰囲気良く、質問や相
談などがしやすいです。

また、他職種の方とも話しやす
く、患者さんとも地元の言葉でお
話できることが嬉しいです。顔も
覚えてもらい、みんなから「あり
がとう」と言われることがやりが
いになっています。



将来どのような臨床検査技師になりたいと 思っていますか？将来の目標は？

まずは今できる検査をより正確にできるようにし、
患者さんに安心して検査を受けてもらえるような検査
技師になりたいです。大学では神経検査の研究をして
いたので、将来は脳波などの神経系の検査に興味があ
るのでその分野も勉強し検査できるようになりたいで
す。

臨床検査技師の仕事のやりがいを教えてくだ さい。

自分の報告した検査結果が診断や治療の手助けとな
れたときはやりがいを感じます。また、実際に患者さ
んと接する機会は少ないですが心電図検査をした際な
ど感謝の言葉をいただいたときはとても嬉しいです。



雲南病院だより

新任医師 紹介



地域ケア科 医員
坂口 公太

沖縄県からまいりました。
医師3年目の坂口公太と申します。
出身は和歌山県で畑が見られるほどの田舎で育ちま
した。
今回約4カ月の研修で、雲南市立病院の地域ケアな
どを楽しく学びたいと考えています。
明るく元気に取り組みますので、よろしくお願いし
ます。

新任医師 歓迎会



泌尿器科・井上圭太医師



産婦人科・今村加代医師



整形外科・佐藤匡哉医師



5月18日(金)、大東地域交
流センターで「がんばれ雲南
病院市民の会」と「雲南病院
ボランティアの会」で「ごっ
こ」の主催により泌尿器科・
井上圭太医師、産婦人科・今
村加代医師、整形外科・佐藤
匡哉医師の歓迎会が行われま
した。
この歓迎会は、新たに着任
された医師へ、住民からの歓
迎の気持ちを伝え、多くの住
民と着任した医師が顔を合わ
せてふれあい、話し合い、交
流し、これからこの地域に溶
け込みやすい関係をつくって
いく場となることを目的に昨
年から開催されています。
歓迎会には行政、病院、訪
問看護ステーション「コミケ
ア」からも参加があり、総勢
53人の賑やかな歓迎会とな
りました。
3人の医師からの着任のあ
いさつでは、これからどのよ
うな医療を提供していくの
か、意気込みや、それぞれ自
分の思いを述べました。
参加されたごっこの方
からは、「昨年に続いて、また
良い先生が来てくれた、この
まま以前のように先生の人数
が増えてくれたら安心でき
る」と話しておられたのが印
象的でした。



糖尿病は、予備群も含めると5人に1人いるといわれています。厚生労働省の調査においても毎回過去最高患者数を更新するほど、年々増加傾向にあります。

また、血糖が高い状態が続くことでさまざまな合併症を引き起こし、命を脅かすことが多い病気でもあります。しかし、糖尿病は食事や運動など生活に気をつけ血糖をコントロールすることで合併症を予防することも可能です。合併症を予防するためにはどのようなことに気をつければ良いのか。日々の暮らしにおける血糖コントロールのコツをお話します。

日 時: 7月26日(木) 14時~16時

場 所: 大東地域交流センター

内 容: 講義「糖尿病合併症予防について」 講師 えんどうたけし 遠藤健史内科医師
管理栄養士、薬剤師によるワンポイントアドバイス など
希望者には血圧測定、血糖測定をします。

参加費: 無料

予約受付: 7月19日(木) まで

- 第2回目▶時期: 10月 場所: 三刀屋町
- 第3回目▶時期: 12月 場所: 加茂町
- 第4回目▶時期: 3月 場所: 雲南市役所

認知症と糖尿病との関係についてもお話します。



第2~4回目の内容の詳細については、後日チラシや告知放送などでお知らせします。糖尿病教室に関しては健康管理センター保健推進課【☎0854-47-7510】へ問い合わせください。

院内サロンふれ愛♥

7. 8. 9月の開催日(毎月第2・第4金曜日)

7月13日(金)・27日(金)

8月10日(金)・24日(金)

9月14日(金)・28日(金)

時 間: 13時30分~15時30分

場 所: 市立病院 中央棟2階 検診・人間ドック室

問い合わせ:

市立病院 健康管理センター
☎0854-47-7510

院内サロンとは:
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。



お気軽にお越しください。

新本館棟 紹介

検査技術科編

検査科はこの度の新本館棟への移転で、これまで3カ所に分かれていた検体検査室を1カ所にまとめることができました。心電図や超音波検査などは生理検査室として、血液や尿など体から採取される検体は採血室の隣に検体検査室としてスタートしました。始めてみると想像だけでは思いつかないメリットやデメリットがありましたが、すべてがメリットとなるようスタッフ一人ひとりが意見を出し合いながら、現在も改善に向けて取り組んでいます。ほとんどの検査装置はこれまで使用していたものですが、生化学分析装置と尿検査装置を移転に合わせて更新しましたので紹介します。

生化学分析装置は、主に体内の化学的成分、例えばナトリウムやカリウムなどのミネラル、糖やタンパク、酵素などを測定します。今回の更新で装置のサイズはコンパクトになりましたが、機能や性能は向上しました。測定項目を増やすことも可能です。また、試薬の使い勝手が良くなったため、試薬を無駄なく使い切ることができるようになりました。より正確な検査結果を得るには試薬管理がとても大切なため、業務上はもちろん費用面でも助かっています。



尿分析装置は、尿中の糖やタンパク、潜血などを測定します。試薬管理が簡便になり、装置や試薬の精度管理を毎日することでより正確な結果報告ができます。



臨床検査技師は患者さんの検査のほかに、装置や試薬を正しく使い、その精度を毎日管理することで正確な検査結果を診療の場に提供し、治療の一端を担っています。



他に病理検査として手術や内視鏡で採取された組織を顕微鏡で診断するための標本を作成しています。組織が大きい場合は標本のサイズに切り出しますが、切り出す前の組織の写真撮影や切り出し作業ができる換気システムを整えた部屋を新たに設置しました。これにより、病理組織診断の結果をこれまでよりも1~2週間早く報告できるようになりました。



また、心電図を始めとするすべての生理検査もシステムを導入することで、電子カルテで確認することができるようになり、記録紙を貼ってお渡しする手間もなくなりました。新病院では「生理検査室」と表示された場所で、「心電図」「血圧脈波」「聴力検査」「脳波」「筋電図」「超音波検査」などを行っています。

新築移転で、検査科スタッフも慣れないうちにご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、市民の皆さまより意見をいただきながらより良い検査科となるようこれからも頑張りますので、よろしくお願いいたします。

年に1度は特定健診で健康チェック!

雲南市では、島根県と比較して脳卒中を発症される方が多い状況にあります。

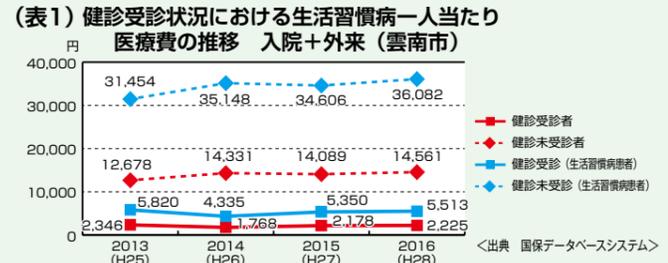
特定健診を受けることにより生活習慣病やその要因を早期に見つけ、脳卒中と関連の深い、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の重症化を防ぐことにつながります。

特定健診は下記の内容で、40歳以上の方を対象に各医療保険者が実施しています。1年に1度は特定健診を受け、自分の身体の状態を知り、生活習慣を見直しましょう。



40歳から74歳までの雲南市国民健康保険加入の方は雲南市の特定健診として以下の検査(約8,500円)を無料で受けることができます!

内容: 血圧、動脈硬化、糖尿病、痛風、貧血に関する検査
肝臓・腎臓の機能や状態を調べる検査等



Q. 去年受けて異常が無かったのに、今年は受けなくてもいいですか?
A. 毎年受診しましょう。特定健診は毎年受け続けてこそメリットが生まれます。
 ・身体の経年変化が確認でき、早期に対処ができます。より細やかな体調管理や生活習慣の改善につながります。
 ・毎年、特定健診を受けている人は受けていない人よりも医療費がかからないという調査結果(表1)があります。

Q. かかりつけ医で受診時にいろいろな検査をしてもらっていますが、健診を受ける必要がありますか?
A. 高血圧や糖尿病など生活習慣病で治療中であっても特定健診の対象です。
 治療中の疾患以外の検査もありますので、かかりつけ医と相談の上、健診を受けてください。

ご不明な点については、健康推進課 ☎0854-40-1045 へ問い合わせください。

春植地区では、このような災害の歴史から、自分の安全は自分で守れるように日頃から健康を保っておくことが大切であるとして、平成26年に防災と健康づくりについて学び合

防災と健康づくり

春植地区では、このような災害の歴史から、自分の安全は自分で守れるように日頃から健康を保っておくことが大切であるとして、平成26年に防災と健康づくりについて学び合

災害に強い地域づくり

雲南市は、昭和36年・39年に大雨による土砂災害で死傷者や家屋の倒壊など、大きな被害を受けました。今回紹介する大東町春植地区も被害を受けた地区の一つでした。当時、復旧作業にあたった方は、重機もなく、手作業で泥を取り除くぐらいしかできなかったそうです。復興がどれほど大変だったか想像に難くありません。

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

研究所は、今後もこうした取り組みを支援・紹介していきます。
身体教育医学研究所うんなん
 ☎0854-4919050

参加者からは「避難場所がわからない」「互いに助け合う関係性(つながり)をどう保つか」といった意見のほか、「自分で逃げたり誰かを助けたりできるような健康でいることが大切」という声もあり、防災と健康の大切さを共有する機会となりました。

こうした声を受け、春植地区では防災と健康そして地域のつながりづくりにも役立てられる取り組みとして「春サンサン体操」の考案・普及に力を入れています。自主防災の一環として地区の健康づくりを進めることは、安全・安心な地域づくりの新しい形の一つとも言えるのではないのでしょうか。



わが家のHOPE 7月で満1歳

藤原孝晋さん・瞳さんのお子さん

なつ 夏津ちゃん (木次町里方)
 平成29年7月7日生まれ
 なつ1歳おめでとう!
 いつも沢山の笑顔ありがとう♡
 これからも元気に大きくなってね☆

星野 崇さん・愛さんのお子さん

たくま 逞ちゃん (掛合町掛合)
 平成29年7月4日生まれ
 1歳のお誕生日おめでとう!
 これからもたくさん食べて元気に育ってね!

谷岡直幸さん・望さんのお子さん

りょうすけ 亮輔ちゃん (木次町木次)
 平成29年7月2日生まれ
 りょうちゃん1歳おめでとう♡
 かわいい笑顔が大好き♡
 にいと一緒におおきなあれ♡

深田直樹さん・理恵さんのお子さん

あすか 明日夏ちゃん (木次町里方)
 平成29年7月16日生まれ
 誕生日おめでとう! いつも元気なあすか♡ これからも笑顔ですくすく元気に育ってね♡

田村尚基さん・歩さんのお子さん

せな 汐奈ちゃん (吉田町吉田)
 平成29年7月12日生まれ
 誕生日おめでとう♡
 これからもたくさん一緒に笑おうね♡

荒木哲夫さん・理恵さんのお子さん

りおな 理央奈ちゃん (三刀屋町給下)
 平成29年7月8日生まれ
 1歳おめでとう!
 りおちゃんの笑顔にいつも癒されてるよ♡ 元気に大きくなってね♡

渡部陸之さん・範子さんのお子さん

はるひ 晴陽ちゃん (大東町大東)
 平成29年7月31日生まれ
 ♡1歳のお誕生日おめでとう♡
 お姉ちゃん・お兄ちゃんと仲良く遊んで大きくなってね!

波多野達久さん・真理さんのお子さん

あらた 新大ちゃん (加茂町加茂中)
 平成29年7月21日生まれ
 あらちゃん、うまれてきてくれてありがとう♡
 元気にのびのび大きくなってね!

羽野真哉さん・志織さんのお子さん

やまと 大和ちゃん (木次町山方)
 平成29年7月18日生まれ
 1才おめでとう!
 笑顔が素敵な大和♡
 元気いっぱい大きくな〜れ!

8月で満1歳(平成29年8月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで7月2日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
 雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
 jyouseisaku@city.unnan.shimane.jp
 (タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
 ※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおぼやかりたい場合がありますのでご注意ください。
 ※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

大人チャレンジ! ~地域自主組織のチャレンジを紹介します!~

【防災】地域円卓会議開催

6月1日(金)に旧飯石小学校で、防災に関する地域円卓会議を開催しました。地域の方、市役所や市内外の関係機関など約150人が参加し、災害時の初動対応をテーマに意見交換を行いました。始めに阿用地区、三新塔地区、多根地区から各地域の防災に関する取り組みについて紹介していただき、その後は町ごとに分かれて災害初動時の行政と自主防災の連携上の課題や方策について話し合いました。



▲3地区の取り組み紹介の様子



▲町別のミニ円卓会議でも活発に話し合いが行われました

雲南ゼミ開催

雲南市をはじめ、全国各地で取り組まれつつある小規模多機能自治の仕組みを相互に学び合う場として、5月31日(木)~6月2日(土)に「雲南ゼミH30春の陣」を開催しました。全国から行政職員やNPO法人など17人が参加し、市内4地区を視察・取材して各地区を紹介するCM制作にチャレンジしました。

より良い地域づくりについて学び合い、ともに刺激を受けた3日間でした。



▲鍋山交流センター

市役所からのお知らせ

Information from UNNAN city

おめでとう
ございます

平成30年河川功労者表彰
斐伊地域づくり協議会
(木次町)

ありがとう
ございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市 ふるさと納税

- 渡部 晴夫さん(木次町)
- 小汀 久輝さん(天保府高槻市)
- 寺地タマエさん(大阪市)
- 坂本 正悦さん(天保府枚方市)
- 江島 利典さん(奈良県橿原市)
- 吉岡 謙二さん(川崎市)
- 今井 信彦さん(東京都荒川区)
- 早津 功さん(東京都渋谷区)
- 野津 尚夫さん(横浜市)
- 藤田 智治さん(兵庫県伊丹市)
- 橋本 正輝さん(名古屋市)
- 荒木 良文さん(名古屋市)

社会を明るくする 運動

人権センター
☎0854-4211767

島根県更生保護女性連盟
(松江保護観察所内)

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に社会を明るくする運動が展開されます。その一環として各女性会を中心に取り組まれる「愛の図書募金」活動に協力をお願いします。この募金は主に子どもたちの図書購入費に使われます。

【実施期間】

7月1日(日)から8月31日(金)まで

大仁地区更生保護女性会

会長 和久利紀子さん

大東支部理事長 永瀬 敦子さん

加茂支部理事長 藤原美紀子さん

木次支部理事長 橋本 一枝さん

飯石地区更生保護女性会

会長 前田 榮子さん

雲南市戦没者追悼式

雲南市戦没者追悼式

健康福祉総務課

☎0854-401041

先の大戦において亡くなられた方々を追悼するとともに、永遠の平和の決意を新たにすため、戦没者追悼式を執り行います。

【日時】 7月6日(金) 13時30分から14時30分まで

【会場】 加茂文化ホールラメール

【主催】 雲南市・雲南市社会福祉協議会

【共催事業】 戦没者追悼式アトラクシヨ

「平和講演」

7月6日(金) 14時30分から15時30分まで(追悼式終了後)

【講師】

回天記念館(山口県周南市)

館長 松本 紀是さん

○平和展示会「戦中戦後の暮らし展」

【日時】 7月2日(月)から7月6日(金)まで。各日9時から17時まで

※いずれも会場は加茂文化ホールラメールです。

道路河川愛護作業

建設工務課

☎0854-401063

6月から11月までの間、市内各所で自治会による道路河川愛護作業が行われます。

●炎天下で作業するときは水分補給や日陰で休憩するなど健康管理をお願いします。

●草刈機やチェーンソーなど道具を使用の際は、十分な安全確保をお願いします。

●作業中の道路を通行するときは、十分にスピードを落とし、交通事故が起きないように気を付けてください。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

こんにちは、ダニエルです。

今月は先月に続いて、僕が国際交流員になってからの5年間を振り返ります。

先月の記事は学校訪問をメインに書きましたが、国際交流員の仕事は学校訪問だけではありません。必要に応じて翻訳・通訳、観光案内、文化講座、イベント企画、テレビ・ラジオ出演などもしています。大変忙しくて、僕にとってはやり甲斐のある仕事ばかりです。それは、雲南市がよりよいまちになるために大事な仕事だと思っているからです。

雲南市に生まれ育ったとしても決してまちのすべてを知ることができないと思います。僕はテレビやラジオに出ることで、経験した雲南市の良さを紹介できますし、市民の皆さんでも知らないようなこと

うん、なんでしょ

もたくさん知ることができました。だんだん外国人としてではなく、雲南市民として認められるようになって、とても嬉しいです。

観光案内や通訳の仕事では、市外から来てくださった方々に雲南市の良さを伝えることができました。雲南市に観光に来てくださるお客さんはまだまだ少ないですが、そのお客さんが良い経験をすればきっと知人や家族に雲南市をすすめてくれます。良い経験ができるように僕は頑張ってきました。

そして、文化講座ではアメリカのことをたくさん教えてきました。「面白かったです」と言ってもらったときが達成感が大きく、「この仕事できてよかったなあ」と思う瞬間の一つです。

皆さん、もうしばらくお世話になります。引き続き国際交流へのご協力をよろしくお願ひします。



**ひきこもり家族
教室（雲南会場）**

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1042

ひきこもりに関する知識やご本人への対応の工夫を学び、ご家族同士で語り合う「家族教室」を開催します。ご家族さんの不安や焦る気持ちを和らげることを目的とした場です。お気軽に参加ください。

【対象者】

ひきこもり当事者（中学校卒業後の方）のいるご家族

【日時】

第1回 8月1日(水) 13時から16時まで

※第2回、3回については、松江会場または出雲会場に

今月の税金

- ◎固定資産税（第2期）
 - ◎国民健康保険料（第1期）
 - ◎後期高齢者医療保険料（第1期）
- 納期限は7月31日(火)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

参加できますので、問い合わせください。

【場所】

雲南保健所 集団指導室

【参加料】

無料

【申込み】

電話、FAX、郵送のいずれかにより、事前に申し込みください。

【申込締切】

7月18日(水)

【問い合わせ・申し込み先】

島根県立心と体の相談センター 相談判定課
〒690-0011 松江市東津田町174-13 いきいきプラザ島根2F
☎0852-325905
FAX 0852-325924

二種混合予防接種を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

ジフテリア・破傷風（二種混合）予防接種を実施しています。接種期間は3月末までです。夏休み等を利用し早めに接種を受けましょう。

【対象者】

今年度小学6年生の方（平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれ）

【接種期間】

7月1日から平成31年3月

31日まで

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、ジフテリア・破傷風（二種混合）予防票

【費用】

無料。ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。

※二種混合予防接種は三種混合1期または四種混合1期の予防接種が規定通りに終了していないと効果が期待できない場合がありますので、母子健康手帳で確認ください。

日本脳炎予防接種（2期）を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

日本脳炎予防接種は、平成17年からワクチンの副作用により積極的な勧奨を差し控えていましたが、予防接種法の改正により平成23年から積極的勧奨を再開しています。

【平成30年度積極的勧奨対象者】

- ①平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの方
- ②平成20年4月2日から平成21年4月1日に生まれの方

または、

（一財）日本遺族会事務局
☎03-3261-5521

Jアラートを活用した緊急地震速報訓練

危機管理室

☎0854-40-1027

地震発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用した緊急地震速報訓練が実施されます。

当日は、宅内に設置されている雲南ネットの音声告知放送受信機から、次のとおり試験放送を行います。

【実施日時】 7月5日(木)10時

※今年度、対象の方へは個別通知で接種勧奨を行います。

※一期初回追加（3回目）までの接種が完了していない方は接種方法について、問い合わせください。

【接種方法】

個別予防接種を実施している市内医療機関に予約して接種ください。

☆この機会に、接種忘れがないか、もう一度母子健康手帳を確認ください。

**加茂B&G海洋センター
リニョールオープン**

社会教育課

☎0854-40-1073

加茂B&G海洋センターは昨年6月から工事を行ってきましたがこの度7月8日に竣工式を行い、翌日9日から一般利用を開始します。新たに25畳6レーン、幼児用、歩行用、ジャグジーの温水プールを完備し多世代の健康づくりの拠点施設として生まれ変わります。

整備したプールでは成人プログラムとしてはアクアフィットネス、成年水中運動や雲南市立病院と連携した運動療法や退院後のリハビリ支

【放送内容】

（上リチャイム音）ただ今から訓練放送を行います。

（緊急地震速報チャイム音）緊急地震速報。大地震です。大地震です。

これで訓練放送を終わります。

（下リチャイム音）

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは

全国瞬時警報システム（Jアラート）は、地震、津波や武力攻撃など、時間的余裕のない事態に関する情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝達するシステムです。

**毎月19日は
食育の日
7月19日**

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

**狂犬病予防注射は
お済みですか？**

環境政策課

☎0854-40-1033

狂犬病予防法により、犬の飼い主は年1回、飼っている犬に狂犬病予防注射を接種すること、接種したことを市へ届け出ることが義務付けら

援、ジュニアプログラムとしては、キッズスイミング、ジュニアスイミング、選手育成クラスを実施します。詳しくはキラキラ雲南からのチラシをご覧ください。加茂B&G海洋センター（☎0854-497100）へ問い合わせください。多くの皆さんの利用をお待ちしています。

**戦没者遺児による
慰霊交友親善事業**

市民生活課

☎0854-40-1031

（一財）日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。この事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪問し、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

【対象者】

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児

【参加費】

10万円

【問い合わせ先】

（一財）島根県遺族連合会
☎0852-214025

**雲南広域福祉会
18'ふれあいまつり**

と き 7月29日(日)10:30~14:00

と ころ しゃぼん玉工房、にじいろ、パレット
(三刀屋町古城45-6)

催し物 ステージイベント、模擬店、体験コーナー、展示コーナー、バザー、抽選会など

問い合わせ先 雲南広域福祉会（地域活動支援センターパレット） ☎0854-45-0020

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

毎月第3日曜日は うんなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

7月15日

社会教育課 ☎0854-40-1073

☎0854401051

米選機1・9mmふるい 目導入支援事業

雲南市農林振興協議会(農政課内)

良質米生産に意欲的に取り組む農業者の「米選機1・9mmふるい目導入」に対して助成を行います。

【目的】
良質米生産に意欲的に取り組む「米選機1・9mmふるい目導入」について支援を行い、消費者に選ばれる良質米産地の形成を図る。

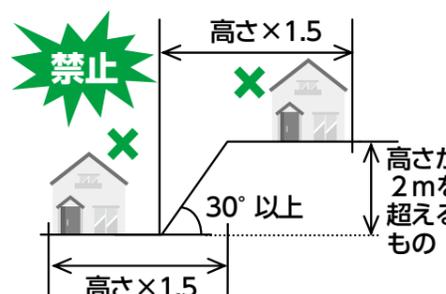
【支援対象者】
認定農業者等、地域で乾燥調製受託作業を行う農家

☎0854401065

がけ地近接等 危険住宅移転事業

がけ地および地すべり等で住宅の移転をお考えの方は、建築住宅課へ相談ください。危険住宅の除却および新たに建設する住宅(購入含む)に要する経費に対して補助金を交付します。

【対象住宅】
・勾配が30度以上で、高さが2mを超えるがけに近接している住宅(図参照)



【問い合わせ先】
中国電力株式会社東部水力センター(出雲地区担当)
☎0853216157

☎0854401027

ダム放流の注意!

危機管理室

今年も出水期に入りました。川での作業、釣り、子どもの水遊びなどには、十分気を付けてください。ダムの放流を知らせるサイレンが鳴ったときには、川の水が増えますので、直ちに川から上がってください。

【対象期間】
平成31年3月まで(今年度中)の導入

【支援額】
①1・9mmふるい目購入に対して1万円(定額)
②選別計量機(1・9mmふるい目搭載機)購入に対して1万円(定額)

年間予算枠に到達次第終了となります。

条件等、詳しい内容は問い合わせください。
※導入の写真、支払い済みであることが証明できる書類が必要です。

された住宅は補助対象となりません。
来年度(平成31年度)に本制度を活用して移転をお考えの方は、11月30日までに連絡ください。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
☎0854401065

◆市営住宅空家入居者
【募集期間】
7月5日(木)から7月12日(木)17時締切

【募集団地】
7月1日(日)に市ホームページ、7月2日(月)島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者
【募集期間】
随時募集

【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【問】木次線活用推進協議会事務局(うんなん暮らし推進課)
☎0854-40-1014

シリーズ ①

木次線に乗ってみよう

5月2日(水)、木次線に乗ってワインとお酒を楽しむイベントが奥出雲葡萄園(木次町)で開催されました。

この日、宍道駅9時10分発、木次駅9時43分着の通常列車で到着された皆さんは、木次駅から奥出雲葡萄園まではジャンボタクシーを利用され、約3時間、奥出雲葡萄園でワイナリー工場の見学やワイン、食事、買い物等を楽しみました。

復路も同様にタクシーに乗られ、木次酒造で日本酒の試飲、買い物等を楽しまれた後、徒歩で木次駅まで向かわれ、木次駅13時56分発、宍道駅14時29分着の列車で帰路につかれました。

料金は、宍道駅から木次駅までの切符が片道410円。木次駅から奥出雲葡萄園までのタクシーが片道1,500円程度(9人乗りのジャンボで片道2,000円程度)です。目安ですが、このプランを4人で利用の場合、交通費は往復で1人当たり2,000円程度ですので、ぜひ自治会やグループで利用ください。

なお、ワイナリーの工場見学を希望の場合は、事前に連絡をお願いします。(奥出雲葡萄園 ☎0854-42-3480)



【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者
【募集期間】 随時募集

【募集団地】
市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】
雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで(土・日・祝日は除く)
☎0854477151

【お知らせ】
7月から窓口終了時間を19時から18時に変更します。

リーダー研修 平成30年中堅社員等の育成セミナー

関係性が変わると人が変わり、組織が変わる!

日時 第1回 8月21日(火) 9:00~16:00
「肯定的な人間観」
これからのリーダーがとるコミュニケーションの形は自分を受け止めてくれる安心安全な組織作りから

第2回 9月26日(水) 13:00~16:00
「相手との信頼関係」
小さな変化に気付ける関係性構築には特効薬より日常のコミュニケーションと信じる力

第3回 10月16日(火) 13:00~16:00
「本気のフィードバック」
他責人間を自責で考えられる人にネガティブ面談を切り切る5ステップ

会場 雲南市役所本庁舎202・203会議室

講師 佐伯 由香さん
(株式会社日立メタルプレジジョン 改革推進室)

受講料 2,400円/人 ※全3回分の受講料です。

定員 先着20人

申込締切 8月13日(月)

係長、管理職(職長や班長)、先輩社員(若手社員と仕事をする機会がある方)の参加をお待ちしています。

申し込み・問い合わせ先 島根県立東部高等技術校 ☎0853-28-2734 ✉kyouiku-kunren@pref.shimane.lg.jp

2. 高額療養費

1ヵ月(同じ月内)の医療費の自己負担額が限度額を超えた場合、限度額を超えた分が支給される高額療養費制度について、限度額が改正されます。

平成30年8月から

区分	外来(個人単位)の限度額	外来+入院(世帯単位)の限度額
課税所得690万円以上	252,600円 + (医療費の総額 - 842,000円) × 1% 4回目以降の場合は140,100円	
課税所得380万円以上 690万円未満	167,400円 + (医療費の総額 - 558,000円) × 1% 4回目以降の場合は93,000円	
課税所得145万円以上 380万円未満	80,100円 + (医療費の総額 - 267,000円) × 1% 4回目以降の場合は44,400円	
一般	18,000円 (年間上限額144,000円) ※	57,600円 4回目以降の場合は 44,400円
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ	8,000円	15,000円

※年間上限額は、8月から翌年7月までの累計額に対して適用されます。

課税所得が145万円以上690万円未満の方の医療費が高額になる場合、申請により新たに「限度額適用認定証」を交付します。

問い合わせ先 市民生活課 ☎ 0854-40-1031

図書館 夏のイベントカレンダー!! 夏休みは図書館へいこう!!

7月

- 1日(日) おはなしたまごのお話の会 11:00 ~ 11:40 大東図書館
- 15日(日) おりがみ教室 講師: 毛利悦子さん 10:30 ~ 12:00 大東図書館 (要申込)
- 22日(日) おはなしチュールリップたのしい絵本の会 コウノトリスペシャル
教育委員会文化財課職員がコウノトリに関するクイズを出題します。
10:30 ~ 12:00 加茂図書館 (要申込)
- 30日(月) 自由研究おたすけ教室 コウノトリ博士になろう!
講師: 島根県立三瓶自然館サヒメル 星野由美子さん
10:30 ~ 12:00 大東図書館 (要申込)

8月

- 5日(日) なつのおはなしレストラン
1部 10:20 ~ 10:50 0・1・2さいレストラン
2部 11:00 ~ 12:00 おはなしレストラン 木次図書館 (整理券が必要 市内図書館で配布)
- 12日(日) 講談社全国訪問おはなし隊がやってくる! 10:30 ~ 11:35 大東図書館 (要申込)
- 16日(木) よみかたりのじかん with ちっちゃい劇場 一人芝居 14:30 ~ 木次図書館
※申し込みチラシは各図書館に備え付けてあります。

その他各図書館で展示・貸出

- 読書感想文課題図書 ● 自由研究・工作の本
(課題図書は7月10日(火) ~ 貸出期間1週間)



申し込み・問い合わせ先 (会場の各図書館へお願いします)
木次図書館 ☎ 0854-42-1021 Fax: 0854-42-2274
大東図書館 ☎・Fax: 0854-43-6131
加茂図書館 ☎ 0854-49-8739 Fax: 0854-49-8696

後期高齢者医療に加入の皆さんへ

■ 後期高齢者医療被保険者証の更新

75歳以上の方(65歳以上で島根県後期高齢者医療広域連合が障害認定した方を含む)が現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証(オレンジ色)(以下「被保険者証」という)の有効期限は、平成30年7月31日までです。

- 平成30年8月1日以降使用できる被保険者証「クリーム色(黄色)」は、7月末までに**特定記録郵便**で送付します。(これまでの簡易書留による送付方法から変更しています)
- 平成29年中の所得の状況等により、医療機関で負担いただく割合が8月から変更になることがあります。被保険者証に記載されている自己負担割合(「1割」または「3割」)を確認ください。

■ 「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「被保険者証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証(以下「減額認定証」という)を提示されると、医療費や入院時の食事代等が減額されます。

「減額認定証」の有効期限は7月31日までとなっており、8月以降の「減額認定証」の更新方法は、以下のとおりです。

- 前年度の「減額認定証」をお持ちの方で、新年度も引き続き住民税非課税世帯の方
⇒7月中に新しい「減額認定証」を送付しますので、申請手続は不要です。
- 前年度の「減額認定証」を持っておられなかった方で、新年度が住民税非課税世帯の方
⇒申請手続が必要です。市民生活課または各総合センター市民福祉課で手続をしてください。

■ 「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の送付

7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付します。平成30年度に納めていただく後期高齢者医療の保険料額や納付方法が記載してありますので、確認ください。

■ 後期高齢者医療保険料の支払方法

年金天引きの方は申し出により口座振替に変更できます。
(変更方法)

- まず、「口座振替」の手続を金融機関窓口で行ってください。
- 次に、納付方法変更の手続を債権管理対策課または各総合センター市民福祉課で行ってください。その際、口座振替依頼書本人控え用を持参ください。

※7月31日までに申出いただきますと、10月分以降の年金からの天引きを中止する手続を行います。後日、納期等を通知書でお知らせしますので確認ください。

※口座振替にされた場合、その社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税額や住民税額が少なくなる場合があります。

■ 平成30年度からの後期高齢者医療制度改正

1. 保険料の軽減

平成30年度の保険料軽減措置は以下のとおりです。「保険料額決定通知書」に軽減額等が記載してありますので、確認ください。

<均等割額の軽減>

次に該当する世帯の被保険者は、均等割額43,440円が軽減され次の額になります。

世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額(平成29年中の収入・所得)の合計額・条件等	均等割軽減後の額	均等割軽減の割合
33万円以下で世帯内の被保険者がすべて年金収入80万円以下(他に所得がない)の場合	4,344円	9割
33万円以下(上記以外の場合)	6,516円	8.5割
33万円 + (27.5万円 × 被保険者数) 以下	21,720円	5割
33万円 + (50万円 × 被保険者数) 以下	34,752円	2割
75歳の誕生日の前日まで、会社の健康保険等(ただし国民健康保険組合を除く)の被扶養者であった方	21,720円	5割

2. 70歳以上の方の高額療養費の所得区分と自己負担限度額が一部変わります。

医療費が高額になり、同じ月内の自己負担限度額が一定額を超えると、超えた金額が国保から支給を受けられるのが高額療養費です。平成30年8月から70歳以上の方の所得区分と自己負担限度額が変更となります

平成30年8月より

区 分	外来（個人単位）の限度額	外来+入院（世帯単位）の限度額
課税所得690万円以上	252,600円+（医療費の総額-842,000円）×1% 4回目以降の場合は140,100円	
課税所得380万円以上 690万円未満	167,400円+（医療費の総額-558,000円）×1% 4回目以降の場合は93,000円	
課税所得145万円以上 380万円未満	80,100円+（医療費の総額-267,000円）×1% 4回目以降の場合は44,400円	
一 般	18,000円 （年間上限額144,000円）*	57,600円 4回目以降の場合は44,400円
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ	8,000円	15,000円

*年間上限額は、8月から翌年7月までの累計額に対して適用されます。

問い合わせ先 市民生活課 ☎ 0854-40-1031

「瑞風バス」に手をふろう!

JR西日本の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の2泊3日の山陽・山陰コース（周遊）の二日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れておられます。

市民の皆さんには、これまで道などから小旗を振ったり、手を振ったりしていただき、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

皆様のご協力のおかげで雲南市内の立ち寄り観光については高評価、好印象をいただいています。

暑い日が続きますが、引き続きご協力をお願いします。なお、小旗が必要な場合は、観光振興課へ相談ください。

7～11月の立ち寄り観光の予定日（木曜日）

7月5日、12日、19日、8月30日、9月6日、13日、20日、27日
10月4日、11日、25日、11月8日、15日、22日、29日

立ち寄り観光の行程

8:30頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(宍道駅着) 宍道駅～国道54号～三刀屋木次IC～吉田掛合IC
9:30頃	●菅谷たたら山内【見学】
9:50頃	
10:05頃	●田部家邸内、土蔵群【見学】
11:00頃	
	吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～日登
11:30頃	●食の杜「茅草の家」【昼食】
13:00頃	

13:00頃	広域農道～県道松江木次線
13:30頃	●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】 ●日本初之宮「須我神社」【参拝】
14:30頃	県道松江木次線～
15:10頃	●明々庵
16:20頃	
17:00頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」 (松江駅発)



問い合わせ先 観光振興課 ☎ 0854-40-1054

国民健康保険に加入の皆さんへ

■ 被保険者証と高齢受給者証が保険証更新時（平成30年8月）から1枚のカードになります

これまで70～74歳の被保険者の皆さんには、被保険者証と併せて、一部負担金の割合を記載した「高齢受給者証」を交付していました。

今回の被保険者証一斉更新時（平成30年8月）からは、利便性向上のため、これらの機能を一体化した、「国民健康保険証兼高齢受給者証」を交付します。

保険証は7月中旬に世帯主宛てに特定記録郵便により送付します。

■ 国民健康保険料決定通知書を7月中旬に世帯主宛てに送付します

国民健康保険料は国保加入者がいる世帯の世帯主に対して賦課されます。

平成30年度の国民健康保険料の年額を7月に賦課決定し、決定通知書を7月中旬に該当の世帯主宛てに送付します。保険料は7月から来年3月までの9期に分けて納付していただきます。

納付書払いの方は、決定通知書に9枚（9期分）全ての納付書を同封して送付します。

各納期限に注意の上、納付をお願いします。

■ 本人の都合によらない離職者(非自発的離職者)の国民健康保険料の軽減制度

倒産や解雇、雇止めなど本人の意思によらない離職（非自発的離職）者に対して、国民健康保険料が軽減されます。該当する場合は、市民生活課または各総合センター市民福祉課で手続きをお願いします。

1. 軽減の内容

・国保料の計算に用いる前年の所得（※ただし給与所得のみ）を、該当者の方については30 / 100したものに置き換えて計算します。

・軽減の期間は、離職の翌日からその翌年度の末までの間です（最長2カ年分）。

※同一世帯の、他の国保加入者については通常通りの取り扱いとなります。

2. 軽減対象となる離職者の条件

次のいずれの条件も満たす方が対象です。

- (1) 離職日時点で65歳未満である
- (2) 雇用保険の受給資格を有する（もしくは有していた）
- (3) 雇用保険受給資格者証の離職理由の番号が次の場合
⇒11、12、21、22、23、31、32、33、34

3. 届出に必要なもの

- (1) 雇用保険受給資格者証(離職事由の確認のため必要です)
※既に雇用保険の受給期間を終え、証がお手元ない場合はハローワークで再交付を受けてください。また、事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをおすすめします。
- (2) 印 鑑
- (3) マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード
- (4) 本人確認書類

■ 限度額適用・標準負担額減額認定証の更新

現在お使いの「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は平成30年7月31日までとなっています。この証をお持ちの方には更新の申請書を送付していますので8月以降続けて使用される場合は、市民生活課または各総合センター市民福祉課で申請してください。

■ 平成30年度からの国民健康保険制度改正

1. 低所得者に係る保険料軽減が変更になります。
保険料（均等割・平等割）の軽減が見直され、平成30年度から世帯の軽減判定所得額が次のとおり変更になり、範囲が拡充されます。

平成30年4月以降は次のようになります。

- ・7割軽減基準額: 33万円
- ・5割軽減基準額: 33万円+(275,000円×被保険者数)
- ・2割軽減基準額: 33万円+(50万円×被保険者数)

※軽減判定所得額には、被保険者全員の所得に加えて、国民健康保険に加入していない世帯主の所得も含まれます。また、軽減は賦課期日（4月1日）現在の世帯構成により判定されます。

雇用保険受給資格者証

1. 支給番号 32000-09-012345-6	2. 氏 名 ウシナン ハナコ		
3. 被保険者番号 5031-0123456-7	4. 性別 女	5. 離職時年齢 42	7. 求職番号 8645321
6. 生年月日 3-500131			
8. 住所または居所 雲南市木次町里方521-1			
9. 支払方法(記号(口座)番号-金融機関名-支店名) 〇〇銀行 〇〇支店			
10. 資格取得年月日 140401	11. 離職日 290331	12. 離職理由 11	
13. 60歳到達時賃金日額 7,888	14. 離職時賃金日額 7,888	15. 給付制限	
16. 求職申込年月日 290423	17. 認定日 3型-火	18. 受給期間満了年月日 300331	
19. 基本手当日額 5,213	20. 所定給付日数 210	21. 通算被保険者期間 120000	

平成30年度市税条例の改正

地方税法等の改正に伴い雲南市税条例の一部を改正しました。関連する内容（主なもの）をお知らせします。

1. 個人市民税

○個人市民税の改正は、平成33年度以後の個人市民税から適用されます。

1) ～ 4) は所得税法の規定が個人市民税にも適用されるもので所得税は平成32年分から適用されます。

1) 給与所得控除・公的年金等控除から、基礎控除へ控除額が振り替えられます。

①給与所得控除・公的年金等控除を10万円引き下げ。

②基礎控除を10万円引き上げ。

個人市民税 33万円 → 43万円 (所得税 38万円 → 48万円)

2) 給与所得控除の上限額を見直し(引き下げ)、公的年金等控除の上限額が新設されます。

3) 基礎控除に所得要件と適用上限が設けられます。

前年の合計所得金額が2,400万円を超える方について合計所得金額に応じて控除額が減少し、合計所得金額が2,500万円を超える方の基礎控除の適用がなくなります。

4) 扶養控除の対象となる方の所得要件が10万円引き上げられます。(38万円以下 → 48万円以下)

5) 個人市民税均等割、所得割の非課税基準が10万円引き上げられます。

2. 固定資産税

1) 土地に係る固定資産税の負担調整措置

土地に係る負担調整措置の適用期限が3年延長されました。

2) 特例措置の延長

①新築住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限が2年延長されました。

②耐震改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限が2年延長されました。

③バリアフリー改修、省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置について、要件の見直しを行った上で、適用期限が2年延長されました。

3. 市たばこ税

1) たばこ税率の引上げ

①国と地方の配分比率1:1を維持したまま、税率が平成30年10月1日から3段階で引き上げられます(2回目:平成32年10月、3回目:平成33年10月、1本当たり1円ずつ3年間で3円の引き上げ)。

②平成31年4月1日に予定されていた旧3級品の紙巻きたばこの税率の引上げ(平成27年度税制改正:旧3級品の特別税率を廃止し普通たばこの税率と統一される)が、平成31年10月1日に延期されました。

2) 加熱式たばこの課税方式の見直し

たばこ税の区分として「加熱式たばこ」の区分を創設し、これまで重量で本数換算していたものを重量による本数換算と価格による本数換算に見直し5年をかけて段階的に新方式に移行されます。

平成31年度から個人住民税の特別徴収の実施を徹底します

県内の全市町村では、原則すべての事業主に平成31年度から特別徴収(給与からの市県民税の天引き)を実施していただくことを徹底することとしました。これまで特別徴収をしていない事業主も原則対象となりますので特別徴収の準備をお願いします。

特別徴収とは…

給与支払者である事業主が、従業員に毎月支払う給与から個人市県民税を引き去り、従業員にかわって市に納入いただくもので所得税の源泉徴収をされている事業主に義務付けられているものです。

市では毎年5月に特別徴収実施事業主宛てに、①6月から翌年5月までの天引き額と市への納付額を通知し、併せて②従業員の方にお渡しいただく個人の市県民税額決定通知書を送付しています。

問い合わせ先 税務課 ☎ 0854-40-1034

チャレンジする子ども・若者に支援を!

「ふるさと納税クラウドファンディング」による応援をお願いします

雲南市では、平成30年度から「雲南市スペシャルチャレンジ制度」を創設し、チャレンジ精神あふれる子ども、若者の学びと成長を後押ししています。(詳しくは市報5月号をご覧ください)

多くの皆さんに「スペシャルチャレンジ制度」を支援していただくため、ふるさと納税による寄附(クラウドファンディング*)を募集しています。

市民の皆さんには、ふるさと雲南の未来へ向けて、市外在住のお知り合いやご親戚の皆さんにPRをお願いします。雲南市出身の皆さんは、雲南市への思いをかたちにする「ふるさと納税」を、ぜひ検討ください。また、市外在住者でご寄附いただきました皆さんへは、心ばかりのお礼の品をお贈りします。

寄附は、ふるさと納税サイト「ふるまる」で受け付けています。

ふるまるクラウドファンディング「地域の課題解決にチャレンジする子ども・若者に支援を!」

https://www.furumaru.jp/gcf/projects/detail.php?project_code=322091_01



※「クラウドファンディング」とは、インターネットを活用して不特定多数の方に寄附を募る仕組みです

地域課題解決に取り組むNPO法人による「ふるさと納税クラウドファンディング」スタート!

雲南市では、NPO法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、地域自主組織を対象に、地域課題解決に取り組む事業に対し、ふるさと納税制度を活用し支援を行っています。

現在申請のあったプロジェクトは次のとおりです。



- ・プロジェクトオーナー: NPO法人 おっちラボ
- ・プロジェクト名: 人とまちのつながりで、楽しく、元気に、健康に! ~暮らしに寄り添うコミュニティース~

寄附はふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で受け付けています。



寄附募集期限: 9月15日(土)まで

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/282>

検索

問い合わせ先 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

住まいに関する助成制度

耐震診断・補強計画・改修工事に対して助成を行います。

建築住宅課 ☎0854-40-1065

住まいの耐震改修

をお考えの方へ

助成内容	①耐震診断費の90% (上限6万円) ②補強計画(設計)費の50% (上限20万円) ③改修工事費の23% (上限80万円) ④解体工事費の23% (上限40万円)
条件等	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



住宅の改修工事に対して助成を行います。

建築住宅課 ☎0854-40-1065

リフォーム

をお考えの方へ

助成内容	①雲南市の「耐震改修助成」への上乗せ助成 耐震補強計画助成額の1/2 (上限10万円) 耐震改修工事費助成額の1/2 (上限20万円) ②島根県の「しまね長寿の住まいリフォーム助成」への上乗せ助成 バリアフリーリフォーム助成額の1/2 (上限10万円) ③内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成10万円 ④環境にやさしいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成 エコ住宅改修工事費の1/5 (上限20万円) エコ住宅設備工事費の1/5 (上限10万円)
条件等	・①と②は、それぞれの事業要件で交付決定されたもの ・③は排水設備確認通知書が交付されているもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



三世代で同居される住宅改修に対して助成を行います。

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

助成内容	改修工事費の1/5(上限30万円) ※既存の住宅リフォーム支援事業との併用申請は不可
条件等	・都市計画区域外の住宅であること ・子育て世帯を含む三世代以上が新たに同居する場合 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



市内に宅地を購入し、定住する

建築住宅課 ☎0854-40-1065

住まいの取得

をお考えの方へ

子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。

助成内容	宅地購入価格の1/10 (上限50万円)
条件等	・民間売買によって購入した市内の住宅地 住宅を新築するために住宅地を購入する場合 中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合 ・住宅地の購入費が100万円以上 ・平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

子育て世帯とは-----
夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

UIターン者へは空き家の改修助成もあります!

改修工事の1/2 (上限50万円) ※子育て世帯は上限100万円

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

空き家物件はこちらから

ほっこり雲南 空き家 検索

で検索。

消防団操法大会

第43回雲南地区消防団操法大会

7月15日(日) 9:00~
斐伊川河川敷消防操法訓練場
(里熊大橋上流西側)

第62回島根県消防操法大会

7月29日(日) 8:30~
木次小学校グラウンド



第43回雲南地区消防団操法大会および第62回島根県消防操法大会に、雲南市消防団から下記の分団が出場します。島根県消防操法大会は、平成18年度以来の雲南市開催であり、雲南市消防団あげて大会運営にあたります。市民の皆さんの声援をよろしくお願いいたします。

出場隊 ポンプ車の部 大東方面隊 自動車分団
小型ポンプの部 加茂方面隊 加茂中分団
掛合方面隊 入間分団



問い合わせ先 危機管理室 ☎0854-40-1027

出雲縁結び空港

8月限定

札幌(新千歳)直行便運航

8月1日~8月31日
(月・水・金・日曜日)
運行

出雲 → 札幌(新千歳)

便名	機種	出発	到着
JAL3421	738	14:45	⇒ 16:40

札幌(新千歳) → 出雲

便名	機種	出発	到着
JAL3426	738	11:55	⇒ 13:50

ダイヤ、運賃および航空券の予約・購入はJALのホームページをご覧ください。コールセンターへお問い合わせください。

◇JALホームページ <http://www.jal.co.jp> コールセンター ☎0570-025-071 (有料・利用時間7:00~20:00)

21世紀出雲空港整備利用促進協議会(事務局:出雲市交通政策課)

問い合わせ先 うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

「若手ビジネスリーダー養成講座 in 雲南」を開催します!

雲南市産業振興センターでは、力強い地域経済の実現と人口の社会増に向けて、経営者の実践力を高めるとともに、受講者同士のネットワーク形成を図ることで創業や第二創業の推進、後継者不足の解消につなげることを目的として、最新の経営知識を備えた講師陣による連続ビジネススクール「若手ビジネスリーダー養成講座in 雲南」を次のとおり開催します。

日程 ①7月5日(木)、②8月2日(木)、③9月4日(火)【全3回】

時間 19:00~21:00 (受付18:30~)

会場 雲南市役所本庁舎

テーマ 地域で新しい事業を創ろう

内容 ①自分・自社の強みを知る ②マーケティング/事業計画 ③収支計画の作り方

対象 *雲南市で創業をお考えの方(個人・法人・業種は問いません)

*新規事業に取り組みたい経営者・後継者の方

*自分の事業の棚卸しをしてみたい方

*事業計画・資金計画づくりを学びたい方 ※市内外問わず参加いただけます。

参加費 全3回分で2,000円(資料代)

<個別経営相談会>

市内の経営者の方を対象に、中小企業診断士、公認会計士・税理士、社会保険労務士、デザインプランナー、雲南市産業振興センターアドバイザーによる個別の経営相談会も次のとおり開催します。経営全般、法務・税務、労務管理、商品開発、販路開拓、後継者問題、企業・創業、Web・IT活用など幅広く相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。※事前予約が必要、秘密は厳守します。

日程 ①7月5日(木)、②8月2日(木)、③9月4日(火)

時間 13:00~17:00のうち1社60分程度

会場 雲南市役所本庁舎

申し込み・問い合わせ先 雲南市産業振興センター ☎0854-40-1052

7月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(あおぞら保育園内)	子育て教室「みんなで水遊び」(要予約)	4日(火)	9:30~11:30
	赤ちゃん教室「水遊びバシャバシャ・離乳食試食」(要予約)	11日(火)	9:30~11:30
	子育て相談	13日(金)、27日(金)	10:00~16:00
子育てサロン			
木馬(おおき)		毎週火・木曜日	9:30~12:00
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		2日(月)	9:30~11:30
よちよち(元久野幼稚園)		7日(日)	9:30~11:30
ぽつぽつ(佐世交流センター)		12日(木)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		13日(金)	9:30~11:30
その他			
おおきっこサークル(大東地域交流センター)	「たなばた会」	5日(木)	9:30~11:30
人形劇団のはな公演(あおぞら保育園)	「ともだちげきしょう」	6日(金)	10:00開演
問い合わせ先▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおき ☎43-5610			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会	3日(火)	10:00~
	たんぼひろば(怪獣の対応などの話・日赤)	4日(水)	10:00~(1時間程度)
	たまごクラブ(妊婦サロン)	10日(火)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(誕生会)	11日(水)	10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もくもく教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)(要予約)	5日(木)	10:00~11:30
	もくもく教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)(要予約)	12日(木)	10:00~11:30
	もくもく教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)(要予約)	19日(木)	10:00~11:30
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	リフレッシュ講座(骨盤矯正)(要予約)	2日(月)	13:30~
	アロマ虫よけスプレー作り(要予約)	3日(火)	10:00~
	じんわりあったかお灸時間(要予約)	6日(金)	10:00~
	整体セルフケア(要予約)	9日(月)	10:00~
	ミュージックケア 年齢不問(要予約)	11日(水)	10:00~
	7・8月誕生会(誕生児予約)&七夕会(要予約)	18日(水)	10:00~
	リフレッシュ講座(整体)(要予約)	23日(月)	9:30~
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~7ヵ月)(要予約)	17日(火)	10:00~
	離乳食教室(5~8ヵ月)(要予約)	25日(水)	10:30~
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	ボール遊び	17日(火) 18日(水) 19日(木)	10:00~11:00 対象:0歳児から 準備:水遊び用紙バツ
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)			
吉田健康福祉センターリトミック教室		18日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
好老センター	七夕誕生会(要予約:7月29日)	5日(木)	9:30~11:00
分室	避難訓練(地震)	12日(木)	9:30~11:00
	お話の日	13日(金)	10:30~11:00
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	西こども園	4日(火)	9:30~11:00
	大東こども園	6日(金)	9:00~10:30 七夕誕生会
	大東保育園	毎週水曜日	9:00~14:00 試食予約:前日16:00まで
	かもめ保育園	第1,2,3金曜日	9:00~12:00 試食予約:前日16:00まで
	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食予約:当日9:00まで
加茂	加茂こども園	13日(金)(要予約:7月10日)	9:30~12:00(予約人数:先着10人)
	たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)
	みなみかも保育園	月曜日~金曜日	9:00~12:00 試食予約:前日16:00まで
木次	木次こども園	土曜日午後・日曜日(行事のあるときは除く)	開放は園庭のみ
三刀屋	鍋山幼稚園	17日(火)	9:00~11:00
	三刀屋こども園	10日(火)	9:00~10:30
	三刀屋保育所	11日(水)	10:00~(1時間程度)
吉田	吉田保育所	19日(木)	9:30~11:30
	田井保育所	19日(木)	9:30~11:30
掛合	夢の子園	保育所開放日 11日(水)、18日(水)	9:00~11:00
	屋敷試食会	18日(水)(要予約:7月11日)	11:00~12:00
問い合わせ先▶子ども政策課 ☎0854-40-1044 ※育児相談、離乳食教室についてはP34をご覧ください。			

図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室「うちの本箱」(永井隆記念館内)	建替え工事のため長期休館中です。 電話:0854-45-1073(社会教育課) 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。 おはなし会:三刀屋交流センター図書室「ひなたぼっこ」7日(土) 10:00~ 三刀屋子育て支援センター 25日(水) 10:00~
吉田図書室(吉田交流センター内)	電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週土・日曜日、祝日
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合図書センター)	電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00	
7月の休館日	毎週月曜日、振替休館日:17日(火)、月末整理休館:31日(火)
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間:10:00~18:00	
7月の休館日	毎週金曜日、16日(月・祝)、月末整理休館:31日(火)
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 会場:大東図書館多目的室 開催日:2日(月)、9日(月) 10:30~(30分程度)

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00	
7月の休館日	毎週木曜日、16日(月・祝)、月末整理休館:31日(火)
その他の図書館イベント案内は25ページのPRコーナーまたはチラシをご覧ください。	

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。

▼『おかんメール』制作委員会「おかんメールリターンズ」▼堀江真文・落合陽一「10年後の仕事図鑑 新たに始まる世界で、君はどう生きるか」▼オーサ・エークストロム「北欧女子オーサが見つけた日本の不思議」▼坪井正博 監修「最新肺がん治療「納得して自分で決める」ための完全ガイド」▼須田桃子「合成生物学の衝撃」▼ハーバリウム普及推進委員会「煌めくハーバリウム キラキラ輝く美しい花の標本」▼伊藤まさこ「本日晴天お片づけ」▼みんなの日記編集部「みんなの子どものいる暮らし日記 がんばりすぎない家事と、家時間のすごし方。」▼石井里津「千年の田んぼ 国境の島に、古代の謎を追いかけて」▼小林照幸「車いす犬ラッキー 捨てられた命と生きる」▼「淡交」編集部「松平不昧 茶の湯を極めた松江の名君」▼木皿 泉「さざなみのよる」▼今野 敏「カットバック 警視庁F C②」▼築山 桂「近松よろず始末処」▼天童荒太「ペインレス 上・下」▼羽田圭介「5時過ぎランチ」▼廣嶋玲子「青の王」▼宮部みゆき「あやかし草紙 三島屋変調百物語伍の続」▼柚木麻子「デートクレンジング」▼佐々木俊和 写真「一鳥取県一 大山絶景」▼山口恵以子「食堂メッシュ」▼菅田哲也「あの夏、二人のルカ」▼堂場瞬一「砂の家」▼小野寺史宜「ひと」▼米澤よう子「フランス流捨てない片づけ」▼サチ「50点家事」

たまご大好き! 雲南市産たまごを使った新メニュー

卵の一大産地である雲南市を「たまごのまち」として盛り上げるべく、平成23年度に発足し、オムライスやプリン等のたまご料理を紹介するガイドブックなどを発行してきた「うんなんたまごプロジェクト」より市内飲食店の皆さんが開発された新メニューを紹介します。

【問】雲南市農工商連携協議会事務局(商工振興課内) ☎0854-40-1052



ピッツァ・ビスマルク

奥出雲葡萄園の庭カフェで人気のピッツァ・ビスマルクに雲南市産のたまごとベーコンをのせて焼き上げます。モッツアレラチーズと半熟卵の贅沢な共演を味わえます。



奥出雲葡萄園(木次町) ☎0854-42-3480



たまごスープ

地元産の野菜と地元奥出雲産のたまごを使った手作りスープです。「吉田ふるさと村」から生まれた「おたまはん醤油」をかくし味に使ったさっぱりとしたスープです。



道の駅たたらば壱番地(吉田町) 立ち寄り軽食「TATALOVER」 ☎0854-74-0035



うんなんたまごのオムナポリタン

自家製トマトソースを使用したナポリタンに雲南市産のとろとろオムレツをのせました。地元産のはちみつ入りマヨネーズ、ケチャップ、粉チーズをたっぷり絡めてどうぞ。お皿は大東窯さんの特注パスタ皿です。



パスタフェリーチェ(三刀屋町) ☎0854-45-5820



たまごカナッペ

自家製たまごいっぱいタルタルソースをフランスパンに盛って、さらに輪切りゆで玉子をのせ、オープンで焼いた、たまごカナッペです。その他、ピッツァ・ビスマルクも新メニューとして登場しています。



居酒屋うさぎ組(三刀屋町) ☎0854-45-2110



エッグチーズタルト

雲南市の卵を使用し、チーズ本来のコクとなめらかなやさしいエッグチーズタルトです。人気の「なはなはぶりん」も、たまごたっぷりです。



パティスリー Hana Hana(加茂町) ☎0854-49-8050



エビのソテーと雲南玉子のサラベス風

新鮮な野菜サラダに、紫タマネギのドレッシングと、真ん中にカリッと焼いたパケット、その上に温玉子をのせます。玉子にかけるソースは、自家製のマヨネーズにエビの殻からとった出汁を混ぜたものです。(コース料理の一部になります)



ビストロ オープ(加茂町) ☎0854-47-7459

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

7月の健診・教室など

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	4日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	9日(月)	
木次子育て支援センター	20日(金)	
加茂子育て支援センター	23日(月)	
大東健康福祉センター	24日(火)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	24日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	31日(火)	9:30～

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	2日(月)	19:00～21:00
吉田ふるさとセンター	5日(木)	
大東地域交流センター	10日(火)	
下熊谷交流センター	16日(月)	
掛合まめなかセンター	18日(水)	
三刀屋健康福祉センター	31日(火)	

◆乳がん検診(要予約)		受付時間
三刀屋総合センター	5日(木)	9:00～12:00 13:30～16:00
木次総合センター	27日(金)	9:00～12:00 13:30～16:00

◆胃がん検診(要予約)		受付時間
大東健康福祉センター	2日(月)、3日(火) 4日(水)、6日(金)	8:30～11:00 13:00～14:30

◆結核・肺がん検診	
木次町	12日(木)、18日(水)
三刀屋町	18日(水)
吉田町	12日(木)、19日(木)

◆セットがん検診(要予約)	
◎平日がん検診 (乳がん・子宮頸がん検診)	
受付時間	
雲南市役所	13日(金) 8:45～11:30 13:15～15:30

◆集団特定健康診査(要予約)		受付時間
対象：雲南市国民健康保険加入者の方		
大東健康福祉センター	3日(火) 6日(金)	9:00～10:30 13:00～14:00

◆集団健康診査(要予約)		受付時間
対象：後期高齢者医療保険等 加入者の方		
大東健康福祉センター	2日(月) 4日(水)	9:00～10:30 13:00～14:00
◆スピード特定健康診査(要予約)		受付時間
対象：雲南市国民健康保険加入者の方		
三刀屋文化体育館アスパル	21日(土)	9:00～10:30 13:00～14:00

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031

町名	実施日	時間	会場名
木次町	3日(火)	9:30～13:00	雲南市役所 本庁舎
		14:30～17:00	
加茂町	7日(土)	15:00～16:30	グッディー木次店
	7日(土)	9:00～13:00	加茂文化ホール・ラメール

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	12日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	5日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	11日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	5日(木)	10:00～14:00	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	5日(木)	14:00～16:00	
【問】長寿障がい福祉課	☎40-1042			
こころの健康&もの忘れ相談		11日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	11日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751			
雲南サロン「陽だまり」		12日(木) 26日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102			
オレンジカフェうんなん	雲南市役所	19日(木)	10:00～11:45 参加料 300円	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
難病サロン「ひまわり」		20日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		23日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	26日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	28日(土)	10:00～13:00

【問】教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会				
個別相談会	おんせんキャンパス (旧温泉小学校)	28日(土)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)	

「清水宏の世界を笑わせろ ロシア編」in島根雲南

～ロシアよりホワイをこめて～

と き 7月8日(日) 18:30開場 19:00開演

※終演後にアフタートークがあります。

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)

入場料 一般2,500円(当日3,000円)、高校生以下
1,000円(当日1,500円)

※未就学児入場不可

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

◎今月の表紙 ～大賞健(株式会社キラキラ雲南)～
3歳から水泳を始める。大学時代には日本選手権やFINA(国際水泳連盟)競泳ワールドカップに出場。本年4月より加茂B&G海洋センター水泳指導員として勤務。
これまでの競技経験と指導経験を活かし、市民の皆さんに健康のサポートやプール教室で指導を行います。

INFORMATION

きすき夏まつり

と き 7月20日(金)

と ころ 木次町商店街、斐伊川河川敷など
18:00～ 歩行者天国
20:00～ 打上げ花火

神楽上演など各種イベントを開催します。

【問】きすき夏祭り実行委員会
(雲南市商工会木次支所内) ☎0854-42-1025

二十三夜祭

と き 7月23日(月) 18:30～

と ころ 加茂町連担地内

雲南一の花火大会!今年も8号玉を含めた2,000発をドッカ〜と打ち上げます。☆神輿・左義長行列、花火からのブルームーンLIVEで最高潮!ピアガーデンも盛り上がります!

【問】二十三夜祭実行委員会
(雲南市商工会加茂支所内) ☎0854-49-7227

三刀屋天満宮夏祭り

と き 7月25日(水) 19:00～

と ころ 三刀屋町商店街

お神輿渡御、子ども神輿、花火大会など

【問】三刀屋総合センター自治振興課
☎0854-45-2111

チェリヴァシアターライブ三刀屋高校演劇部 「華の大江戸見聞録」

作:ロブさん 演出:加藤勇太さん

と き 7月14日(土) 18:00
15日(日) 11:00、15:00

入 場 料 一律前売500円(当日600円)

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

第24回 雲南バンドフェスティバル

出演:雲南市・奥出雲町・飯南町 中高校吹奏楽部

と き 7月16日(月・祝) 12:30開場 13:00開演

と ころ 加茂文化ホール ラメール(大ホール)

入 場 料 【全席自由・前売】一般1,000円、高校生以下500円(当日各200円増)

【問】ラメール ☎0854-49-8500

お仕事体験イベント 「うん?なに屋?」

「うん?なに屋?」は、子どもがさまざまな「お仕事」に挑戦することができるイベントです。当日は、軽トラック市「まめなカー市」や雲南市の特産を使った地産地食ブースもあります。

と き 7月8日(日) 10:00～15:00

と ころ 三刀屋文化体育館アスナル

【問】うん?なに屋?実行委員会
(商工振興課内) ☎0854-40-1052

リンパコンディショニング教室

と き 7月16日(月・祝) 14:00～15:00

と ころ サンワーク木次多目的ルーム

内 容 マッサージと体操でリンパの流れを促進

定 員 10人(要申込)

参加料 1,500円(ミニオイル付き)

持ち物 バスタオル、フェイスタオル

【問】サンワーク木次 ☎0854-42-9090

アーティスト・イン・レジデンス Plant M No.14 雲南公演「凜然グッドバイ」

作・演出:樋口ミユさん

と き 7月28日(土) 19:00
7月29日(日) 13:00/17:00 ※3回公演

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)

入 場 料 【全席自由】前売2,500円、当日3,000円、高校生以下500円(前売当日とも)

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

弥生ブロンズネットワーク クイズスタンプラリー

と き 7月14日(土)～9月2日(日)

と ころ 加茂岩倉遺跡ガイダンス、荒神谷博物館(出雲市)、出雲弥生の森博物館(出雲市)、古代出雲歴史博物館(出雲市)

参加料 無料

上記施設でクイズを解いて、4施設のうち2施設のスタンプを集めたら、その場で「オリジナルキーホルダー」と「勇者の逸品」が抽選で当たる応募券がもらえます!何が当たるかは、お楽しみ!

※参加台紙(チラシ)は各施設に設置してあります。

【問】文化財課 ☎0854-40-1104

●市報うんなん No.164 2018年7月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・38,829人(−53人)

男 性・・・18,687人(−33人)

女 性・・・20,142人(−20人)

世帯数・・・13,809世帯(−2世帯)

平成30年6月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。